



ぜひ、おうちのかたといっしょ
によんでください!

つゆ どくしょしゅうかん 梅雨の読書週間

6月23日(金)～7月7日(金)

外で遊べない雨の日は、本を読んで
すごしましょう。図書委員会では、みなさん
がたくさん本を読んでもくれるように、
いろいろなイベントをします。みなさんも
楽しんで参加してください。

図書委員がかいてくれた
ポスターです→

～豆知識～ “梅雨” 6月10日ごろからはじま
る高温多湿の雨期で、約1か月、雨の多い日がつ
づきます。「つゆ」または「ばいう」ともいいます。梅
の実が熟すころに降ることから、梅の字があてられ
たといわれています。(「日本のくらし絵事典 382ニ」より)

★先生方のおすすめの本を紹介します。

「アルパカパカパカやってきて」 おおなり修司・文 丸山誠司・絵 絵本赤・お

ある日、アルパカパカパカやってきた。アルパカがカポカ昼寝した。そして、カピバラバラ
バラやってきて…。さて次は、どんな動物がやってくるのでしょうか？リズムカルでとてもゆか
いなユーモア絵本。(校長先生のおすすめ)

「もうじきたべられるぼく」 はせがわゆうじ・作 絵本赤・は

ぼくは牛だから、もうじき食べられる。自分の運命を受け入れた牛は、最後に一目だけ、
お母さん牛に会いたくて生まれ育った牧場に行くことにして…。食育にも最適な絵本。

(教頭先生のおすすめ)

「はなのすきなうし」 マンロー・リーフおはなし、ロバート・ローソンえ 絵本黄・リ

むかしスペインの国に、花のすきなフェルジナンドという子牛がいました。ある日、5人
の見知らぬ男がやってきて、フェルジナンドをマドリードの闘牛場へ連れていきました。わ

(教務主任の先生のおすすめ)

ぜひ、借りて読んでみてください!